

# ふくい街角景気速報

(平成30年4月分)

調査期間 平成30年4月10日～24日 (回答率：91%)

## 概況

景気の現状判断DIは54.4となり、前月と比べ3.0ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは52.5となり、前月と比べ1.9ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 54.4 (前月比 +3.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.1ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ7.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント低下した。

(意見の主な内容)

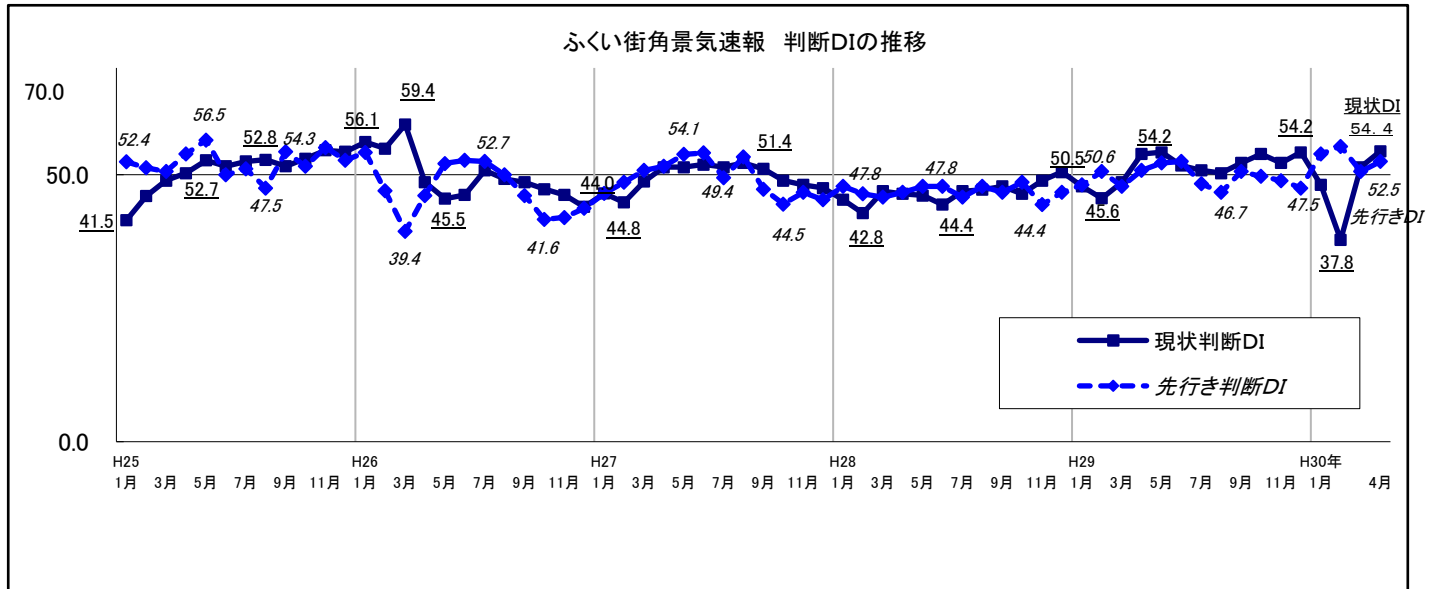
- 春のキャンペーンの開催により各店で売上が上がり、3ヶ月前と比べると良くなっている。(観光物産店)
- 引き続き設備投資は好調のため、国内外からの受注は良好である。(一般機械製造業)

■景気の先行き判断DI 52.5 (前月比 +1.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ4.4ポイント上昇した。
- 企業動向関連は前月に比べ1.6ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 夏期に向けて繁忙期に入るので良くなる。6月は例年一旦落ち込んでいるが、今年度は国体が入っているため、やや良くなる見込み。(ビジネスホテル)
- 原材料、電気料金、運賃などの価格上昇により景気は落ち込むと思われる。(繊維製造業)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 11	12	H30 1	2	3	4	(前月差)
合計		52.2	54.2	48.1	37.8	51.4	54.4	+3.0
家計動向関連		48.8	50.5	44.0	34.8	51.1	52.2	+1.1
小売		45.0	51.6	42.2	33.6	49.2	52.3	+3.1
飲食		50.0	50.0	37.5	12.5	50.0	75.0	+25.0
サービス		59.1	47.9	50.0	41.7	56.3	47.7	▲8.6
企業動向関連		54.4	58.1	49.2	35.2	49.2	56.8	+7.6
製造業		54.2	58.7	48.8	34.1	42.0	51.1	+9.1
非製造業		55.0	56.3	50.0	37.5	65.0	70.0	+5.0
雇用関連		57.7	57.7	59.6	56.3	57.7	55.8	▲1.9

### ○回答別構成比

	年 月	H29 11	12	H30 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		4.4%	4.4%	1.1%	1.1%	5.6%	6.6%	+1.0
やや良くなっている		22.2%	30.0%	20.0%	1.1%	18.9%	25.3%	+6.4
変わらない		52.2%	44.4%	51.1%	44.4%	54.4%	49.5%	▲4.9
やや悪くなっている		20.0%	20.0%	25.6%	24.4%	17.8%	16.5%	▲1.3
悪くなっている		1.1%	1.1%	2.2%	18.9%	3.3%	2.2%	▲1.1

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 11	12	H30 1	2	3	4	(前月差)
合計		48.9	47.5	53.9	55.3	50.6	52.5	+1.9
家計動向関連		46.5	44.0	49.5	55.4	47.8	52.2	+4.4
小売		43.3	43.8	46.9	53.1	50.0	52.3	+2.3
飲食		62.5	25.0	62.5	62.5	50.0	37.5	▲12.5
サービス		52.3	47.9	54.2	60.4	41.7	54.5	+12.8
企業動向関連		50.0	47.6	56.5	55.5	51.6	50.0	▲1.6
製造業		47.9	46.7	53.6	52.3	51.1	45.7	▲5.4
非製造業		55.0	50.0	62.5	62.5	52.5	60.0	+7.5
雇用関連		53.8	59.6	63.5	54.2	57.7	59.6	+1.9

### ○回答別構成比

	年 月	H29 11	12	H30 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	2.2%	4.4%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		17.8%	12.2%	27.8%	28.9%	18.9%	28.6%	+9.7
変わらない		60.0%	60.0%	55.6%	51.1%	62.2%	48.4%	▲13.8
やや悪くなる		17.8%	24.4%	12.2%	14.4%	12.2%	18.7%	+6.5
悪くなる		3.3%	1.1%	2.2%	1.1%	4.4%	2.2%	▲2.2

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	観光物産店	春のキャンペーンの開催により各店で売上が上がり、3ヶ月前と比べると良くなっている。
		坂井	レストラン	冬の時期は最低だったので、そのころに比べるとお客様の来店がある。常連のお客様が戻ってきた。
	企業 動向	丹南	食料品製造	天候が暖かくなってきて、外出、外食される方が増えている。手みやげ等を用途として、商品を購入されるお客様も増えた。
		嶺南	運輸	発電所での作業受注が多く、人手やクレーン、車両が不足している。新幹線関連工事も今年から増加する。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	ポイントセールの効果もあり、売上は若干改善傾向にある。
		坂井	小売店	積雪時期から比べて、県外からの観光客が増加している。
		嶺南	スーパー	生活のリズム・スタイルが変わるタイミングでの消費はある。しかし、食品は低価格志向が続いている。
		坂井	観光物産店	3か月前は雪の影響もあり売上げが落ち込んだが、昨年同時期と比較するとほぼ同じである。
		福井	ビジネスホテル	3か月前の冬と比べると4月の方が繁忙にあたる。なお、桜の開花が早くなったため、前倒しに予約が入った。
	企業 動向	坂井	一般機械	半年後までの受注が増加傾向にあるため。
		福井	石油関連製品販売	大雪の影響の残りなのか、3月までは行楽を控え外出が少なく、ガソリン等の燃料販売数量も減っていたが、4月に入り動き始めた。
		丹南	建設業	閑散期が終わり、シーズンに向けて受注量が増加している。
雇用	奥越	学校就職担当者	高校生採用に力を入れる企業が増えている。	
	③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター
福井			スーパー	売上について2月は大雪の影響で減少したが、3月および4月上旬は昨年並みになった。
嶺南			大型小売店	4月は引越シーズンも終わり閑散。
坂井			旅館	今年のゴールデンウィークの予約状況は未だあまり入っていないが、今後入ってくるものと期待している。
企業 動向		福井	一般機械	引き続き設備投資は好調のため、国内外からの受注は良好である。
		福井	化学・プラスチック	受注状況は回復傾向だが、原料費高騰の影響が出てきている。
		丹南	伝統工芸	既存店の注文は減っているが、別注は増えているので結果的には売上は上がっている。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	昨年末から下降状況にあり、春からの来街者の入り込みに期待していたが、増える環境にはなく、現在もその要素は少ない。
		坂井	スーパー	客単価は上昇しているものの、客数が減少し、全体としては前年比を下回っている。
	企業 動向	福井	繊維	受注が低下している。デパート、ショッピングセンターの繊維商品の売れ行きが鈍い。
		奥越	繊維	エネルギーを中心とした仕入コストの上昇分の価格転嫁が困難である。そのほか政権不安定、世界経済状態の不安定などから判断。
		丹南	電気機械	大手メーカーのスマートフォンの受注に減少の兆候が見られる。
嶺南	食品	取引先との話の中で物価が上がっているのに収入が変化なしという人が多い。		
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	自動車販売・整備	3月末までが春の需要期であったため、3月末までは景気がやや良くなっていた感があったが、4月に入りお客様に動きがない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	企業 動向	福井	金融機関	前向きな設備投資案件の増加による生産拡大の期待感がある。	
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	盛夏に向けて消費が増えると思われる。	
		嶺南	スーパー	近隣に食品小売が新規出店し、地元の消費も増えるほか、三方にスマートインターが開通し県外客の利用も増えると思う。	
		嶺南	大型小売店	エアコン、扇風機、冷蔵庫などの夏物商品が売れる時期となるため。	
		坂井	観光物産店	国体を控えてその気運が高まってくると思われる。	
		嶺南	旅館	インバウンド受注に大きな伸びが期待されるのと、国内需要も底堅くあるので、期待できる。	
		福井	ビジネスホテル	夏期に向けて繁忙期に入るので良くなる。6月は例年一旦落ち込んでいるが、今年度は国体が入っているため、やや良くなる見込み。	
	企業 動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、2018年4月以降も引き続き好調である見通しとなっており、約10~15%増加する見通しとなっている。	
		福井	運輸	会社の状況としては値上げ等の推進でやや良くなるが、周りの景気については横這いかもしれない。	
		福井	不動産	消費税増税を前に徐々に顧客の動向が上向き傾向になると思われる。	
		丹南	建設業	売上・受注共に増加傾向にあるため。	
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	ギフトなどの買い方が多様化していて、画一的にコレというヒット商品がない。メーカーは過剰生産はせず無難な量のみの生産にとどまっている。	
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	大雪の時を除いて、ここ数ヶ月安定して数字が伸びているから。	
		福井	スーパー	物価の上昇により景気も上がると思ったが、人手が不足し賃金が上昇しても、消費する「人」が少なくなっているため変わらないと思う。	
		坂井	旅館	各企業は給与アップとニュースでは言っているが、良くなる要素が見当たらない。	
	企業 動向	福井	繊維	昨年より気温が高く、春物が売れていない。秋冬ものの企画が進まない。	
		丹南	電気機械	大手スマートフォン向けで受注の減少は見られるものの、コンデンサ需要全体としては堅調であり、生産自体は継続して高水準の操業が見込まれるため。	
		奥越	電気機械	見込み情報から判断し、大きな変化はないと思われる。	
		坂井	IT関連	競争がさらに激化する。	
	④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	店を閉めるところが出てきた。
			坂井	スーパー	国内外の政情不安、来年の消費増税等、円高株価の不安定などから。
坂井			レストラン	今が歓迎会とかいろいろ行事がありいい時期なのでこれからは少し落ち着くと思う。	
企業 動向		丹南	繊維	原材料、電気料金、運賃などの価格上昇により景気は落ち込むと思われる。	
		奥越	食料品製造	人員不足と賃金が高くなることによる、利益の確保が困難となる。	
		嶺南	コンクリート製品	新年度に入り、公共工事が一段落したから。	
⑤悪くなる		企業 動向	福井	石油関連製品販売	シリアの問題で今後原油高になると思われる。燃料油の大幅な値上げが実施され、GW中の燃料費に影響するだろう。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)